

富山地方鉄道鉄道線再構築検討会 第1回立山線部会 議事録

概要

日時	令和8年7月21日(火) 13:00～13:10	
場所	富山県防災危機管理センター 3階 研修室	
出席者	富山県	新田知事
	富山市	藤井市長
	立山町	舟橋町長
	富山地方鉄道(株)	新庄代表取締役社長
	北陸信越運輸局	秋山鉄道部長

議事内容

発 言 者	発 言 内 容
事務局（瀬本課長）	只今より、「富山地方鉄道鉄道線再構築検討会 第1回立山線部会」を開会いたします。本日は、ご多忙のところ、ご出席頂き、誠にありがとうございます。私は本日司会を務めます、立山町企画政策課長の瀬本と申します。よろしくお願いいたします。 この先の進行につきましては、部会長であります舟橋町長にお願いいたします。
舟橋町長（立山町）	本日、皆様方にはご多忙の中、富山地方鉄道鉄道線再構築検討会 第1回立山線部会にご出席いただき誠にありがとうございます。 日頃から公共交通の維持・活性化にご尽力をされておりますことに対しまして、敬意を表します。 これまで、富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会のもと、3回にわたり立山線分科会を開催し、他の線区に比べ特に観光色が強い岩峯寺駅－立山駅間を観光路線として位置付け、鉄道線として存続することを基本的な考えとして、令和9年度から再構築事業の実施を目指すことを、全会一致で決定したところであります。 令和8年度に入り、新たな検討組織「富山地方鉄道鉄道線再構築検討会」が立ち上がり、その下で本日、第1回立山線部会を開催することとなりました。 この度、富山地方鉄道株式会社におかれましては、新たに新庄社長が委員にご就任いただきましたので、ご紹介いたします。 併せて、委員の皆様に加え、富山地方鉄道鉄道線再構築検討会設置要綱に基づき、オブザーバーとして国土交通省北陸信越運輸局の秋山鉄道部長にもご臨席いただくこととなりました。立山線再構築事業の実施に向け、ご意見を賜りたくお願いいたします。 なお、第2回立山線分科会からご臨席いただいております立山黒部貫光株式会社の見角代表取締役社長におかれましては、本日は所用につきご欠席となっておりますので、ご報告いたします。

事務局（瀬本課長）	本日は、先日の検討会でも私から発言いたしました富山地方鉄道立山線の再構築事業の区間変更について、皆様からご意見をいただきたい思っておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは次第に従い、本日の議題に入ります。 議題（１）富山地方鉄道立山線の再構築事業の区間変更について、事務局（立山町）から説明をお願いします。 「議題（１）富山地方鉄道立山線の再構築事業の区間変更について」説明
舟橋町長（立山町）	今ほどの事務局からの説明につきまして、ご意見ご質問等ございますでしょうか。 （ 意見なし ） ご意見が無いようですので、富山地方鉄道立山線の再構築事業の区間を、寺田駅から立山駅までに変更することで、委員の皆様よろしいでしょうか。 《 賛成の声 》 それでは、富山地方鉄道立山線の再構築事業の区間を、寺田駅から立山駅までといたします。 議題は以上であります。本日は新田県知事、藤井市長、新庄社長、秋山鉄道部長にご臨席いただいております。委員、オブザーバーの皆様が一同に会する機会は、なかなかございません。折角の機会ですので、最後に全体をととして立山線に関するご意見等はございますでしょうか。
新田知事（富山県）	皆さんと一緒に富山県の地域交通戦略を策定したところですが、すでに再構築実施計画を認定いただいております県西部の城端線・氷見線についても、また、今我々が検討しております富山地方鉄道立山線についても、いろいろと課題があったり、あるいは岐路に立つときには、常にこの地域交通戦略に立ち戻って考えるようにしているところでございます。 今ほどのまちづくりとの関係について、寺田駅、五百石駅、釜ヶ淵駅、岩嶺寺駅それぞれについて、現状での課題をお聞かせいただきました。立山町としても、まちづくりとともに進めていくという考えであることがよく分かったところでございます。ぜひ、このようなマイルール意識が進むこと、あるいはまちづくりと一体とした考え方など、地域交通戦略に沿って、今後の検討を進めていければと思います。 なお、再構築実施計画には、事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法

舟橋町長 (立山町)	も記載する必要があり、事業者も含めた関係者で費用負担について協議を進める必要があります。県としても、学識経験者のご意見もお聴きをしながら、沿線自治体や鉄道事業者とともに議論を加速していければと思います。以上です。 ありがとうございました。それでは、この後開催の第2回富山地方鉄道鉄道線再構築検討会に本日の結果を報告いたします。 それでは事務局に返します。
事務局（瀬本課長）	以上をもちまして「富山地方鉄道鉄道線再構築検討会 第1回立山線部会」を終了いたします。 【終了】